

# 山形県感染症発生情報

第39週(平成21年9月21日～平成21年9月27日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0	▽	
咽頭結膜熱	3	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	▽	
感染性胃腸炎	41	▼	
水痘	15	▲	
手足口病	81	△	多発中
伝染性紅斑	0	▽	
突発性発しん	13	▽	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	15	▼	
流行性耳下腺炎	39	▽	
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	27	▼	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	0	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	0	▽	
無菌性髄膜炎	0	▼	

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*2009年1月～)	
	第39週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	1	2	3	136
3類感染症	コレラ	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	1	0	2
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	65
	バラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症	E型肝炎	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	3
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	8
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0	5
	アメーバ赤痢	0	0	0	0
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0
	急性脳炎	0	0	0	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	3
	ジアルジア症	0	0	0	2
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	2
	破傷風	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0
	麻しん	0	0	0	7

◎祝日のため休診した医療機関が多く、ほとんどの疾患で患者報告数が減少した。

- 1 新型インフルエンザの集団発生が、村山地区から2事例、庄内地区から2事例報告された。
- 2 インフルエンザは、各地区ともに減少傾向を示している。迅速キットによる型別は、検査を実施した24名すべてA型であった(村山:14名、庄内9名、置賜1名)。
- 3 流行性耳下腺炎が、鶴岡市で流行している。(定点当たり報告数 鶴岡市:6.8)。患者は3歳をピークに、3～5歳の小児が中心。
- 4 ヘルパンギーナは、2週連続で減少している。
- 5 手足口病は、先週より増加した。天童市、酒田市、南陽市、高畠町の医療機関で定点当たり報告数が多い。患者は2歳をピークに、1～5歳の小児が大半を占めている。
- 6 結核の無症状病原体保有者が置賜地区から1名(西置賜)報告された。また第35週分として、最上地区から無症状病原体保有者1名が追加報告された。

(9月29日現在 山形県衛生研究所)